

Sire サイア



発行所／一般社団法人 ジェネティクス北海道

発行人／石村 正志 令和元年5月15日号

Vol.436

5月

CONTENTS

- ② ジェネティクス北海道 家畜改良顕彰(ホルスタイン種)受賞者紹介
- ③ ジェネティクス北海道 家畜改良顕彰(黒毛和種)受賞者紹介
- ④ 第1回GH絵画コンテスト／訂正とお詫び
- ⑥ 小岩先生コラム 正しい初乳給与／新人紹介(女性2名)
- ⑧ 北米資源調査レポート
- 10 搾乳ロボット向け推奨種雄牛
- 13 ☆食レポ☆ ふらの和牛 よしうし
- 14 第1花藤の最新情報
- 15 新人紹介(男性4名)





ジェネティクス北海道 家畜改良顕彰(ホルスタイン種)

改良に顕著な貢献をした優秀種雄牛の生産者に対する顕彰制度に基づき、この度の種雄牛評価成績2019-2月の総合指数(GNTP)上位40位以内に新しくランキングされた2頭の国産種雄牛の生産者を顕彰いたしました。

GNTP第21位 JP3H56573 YKT テツチエ バハマーン 帯広市 杉浦尚牧場

GNTP第23位 JP3H56899 エンドリツチ ブラツク スーパー レオ ET 天塩町 遠藤潤一牧場

YKT杉浦牧場(北海道 帯広市)



左から JA帯広 三浦 均畜産課長、吉田 伸行組合長、
杉浦 尚氏、真紀夫人、当団石村専務

生涯生産乳量の日本記録を持つ「YKT テツチエ アマンダ号」の生産牧場として有名な当牧場は先々代が昭和初期に現地に入植したのが始まりで、当初は畑作専業農家でした。尚さんで3代目となる当牧場で酪農が始まったのは昭和30年代、先代が冷害対策として有畜農業として始められたのがきっかけです。今では総頭数160頭となり、58頭用の繋ぎ牛舎で搾乳牛60頭を管理しています。一頭当たり乳量は12,000kg弱で、乳脂量3.6%、乳蛋白率3.4%、無脂固形分9.0%、平均産子数3.0産の実績で管理されています。経営はご両親と杉浦夫妻、ご長男の5人での完全な家族経営です。

「アマンダ」の血液が熊本をはじめ全国各地のショーで活躍するばかりでなく高インデックスのファミリーとして一時代を築いたのは間違ひありません。

今回選抜された「バハマーン」の祖母にあたる「アイリス」は「アマンダ」の孫娘であり3才7ヶ月2産目で年検M21,255kg、87点を記録しています。「テツチエ」ファミリーの2万キロ牛群の1頭でアマンダの特長を一番強く引き継いでいて、能力、タイプともに期待できる一頭だと尚氏は感じていたそうです。その予想通り、遺伝子は引き継がれ能力も兼ね備えた乳器改良のスペシャリスト種雄牛として「バハマーン」が供用されることとなりました。

尚さんに、今後の抱負を聞いたところ、「これから、私の息子も含め若い世代に経営を引き継いで行くことになるが、先人の方たちは本当に苦労してここまで改良を続けてくれたと思う。今の時代、更新牛の回転率は上がり、副産物収入に傾倒する経営が目立つが、酪農家であれば、牛群改良を停滞させることなく、改良を永遠のテーマとして取り組むべきだと思う。目先の利益にとらわれず、将来をしっかりと見据えた長命連産を実現できる改良に取り組んでほしい。」と、若い世代へエールを語っていただきました。

また「一産でも多くの子供を産んでくれる牛が、その牧場を支えてくれるんだ。今まで牛飼いをしてきて学んだことです。息子たちにもそれを伝えていきたい。」とも仰っていました。

杉浦牧場のご発展と尚さんの今後の益々のご活躍を期待しております。

遠藤牧場(北海道 天塩町)



左から 遠藤 光江夫人、遠藤 潤一氏
息子の遠藤 賢人氏、当団石谷常務

遠藤牧場は道北の天塩町で、経営者の遠藤潤一さんの祖父の代から乳牛を飼い始めた牧場であり、遠藤さん自身も名寄の農業高校を卒業後、昭和51年から酪農経営に携わり、乳牛の改良にも力を注いできました。

昨年末に、100頭のつなぎ牛舎を新築し、約90頭の搾乳牛を含め、150頭を飼養しております。

搾乳から飼養管理までは息子さんの賢人(まさと)さん夫婦が、育成全般は潤一さん夫婦が担当し、家族経営での牧場経営を行っております。

遠藤牧場生産の種雄牛で当団にて選抜されたのは、今回の「レオ」で2頭目です。「レオ」の活躍と遠藤牧場の益々の発展を期待しております。

(P3【(有)賀張宝寄山育成牧場】の続き)

「勝吾」は計画交配させていただいた当時は後代検定において高成績を記録していたものの、選抜前の「勝早桜5」の後継牛の造成をいち早く行いたいという当団の想いをご理解いただき誕生した種雄牛です。

宝寄山さんからの要望もあり、「貞広省吾」さんの名前から1文字・「勝早桜5」から一文字を取り「勝吾」と名付けられました。

宝寄山さんは、「『勝吾』が選抜に通ってくれたこと、お世話になっている方から肥育成績が良いみたいだという情報をいただき本当に安心しました。そしてこの血液を何代も繋ぎ、生産者にも肥育農家にも喜ばれる種雄牛になってくれれば嬉しいです。」とお話をされました。

「勝吾」は父のような活躍と、宝寄山育成牧場の更なるご発展を期待いたします。



ジェネティクス北海道 家畜改良顕彰(黒毛和種)

改良に顕著な貢献をした優秀黒毛和種雄牛の生産者に対する顕彰制度に基づき、当団新規選抜牛3頭の生産者を顕彰いたしました。(H31年1月公表 北海道育種価値成績において、後代検定が終了かつ供給可能な当団種雄牛のうち、上位5位以内に新たにランキングされた牛、および新規選抜牛を顕彰するものです。)

北海道育種価6位 & 新規選抜	H黒-262 鈴音	安平町 鈴木努牧場
北海道育種価13位 & 新規選抜	H黒-261 美津利奈	豊頃町 間所明暎牧場
北海道育種価48位 & 新規選抜	H黒-264 勝吾	日高町 (有)賀張宝寄山育成牧場

鈴木牧場(北海道 安平町)



左から JAとまこまい広域 石黒 琢也畜産課長
早来地区担当理事 金川 幹夫氏
鈴木 昇氏、当団柵谷常務

「さくら」からの念願の候補牛導入となりました。

父昇さんは、「良い枝肉を作る母体作りを目指していた中で「さくら」の産子は続けてBMS No.12の枝肉となり種雄牛となることが出来た。「さくら」の娘等の家系をみても種雄牛の評価の受けた脂肪交雑・枝肉重量・ロース芯の大きさというところは間違いないと思っていたので良い枝肉作りの一つの選択肢となってほしい。」と仰っていました。

「鈴音」の活躍と震災から復興した鈴木牧場の今後の発展を期待いたします。

間所牧場(北海道 豊頃町)



左から JA豊頃 山口 良一組合長、間所 明暎氏、
千春夫人、松崎 文一常務理事、当団柵谷常務

担う和牛繁殖農家ですが、スタートは畑作農家でした。昭和の初期に明暎さんの祖父権二さんが和歌山県より移住し明暎さんで3代目になります。現在も種子馬鈴薯、豆、ビートを生産する畑作兼業農家ですが、明暎さんが23歳の時(平成元年)に就農されてから、繁殖雌牛の増頭に取り組み、現在に至っています。後継牛を選抜するときはバランスのとれた体型と大きさを特に重視しているそうです。また、5、6産になると能力が落ちる事を経験的に学び早期の更新にも気を遣われているそうです。

今後は100頭程度まで増頭し、高育種価牛群を揃えることと受精卵の生産にも力を入れたいと仰っていました。

明暎さんは地域の組合活動にも積極的に尽力し平成27年からは豊頃町和牛生産改良組合の組合長として活躍しているばかりでなく十勝和牛振興協議会役員として十勝和牛生産の発展に寄与されています。

明暎さんの今後のご活躍と間所牧場の益々のご発展を期待いたします。

(有)賀張宝寄山育成牧場(北海道 日高町)



左から JA門別 生産部 畜産課 林 直也課長
宝寄山 拓樹社長 当団柵谷常務

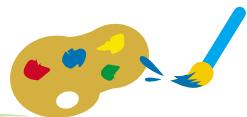
(有)賀張宝寄山育成牧場は平成2年から軽種馬の育成を中心に経営されており、拓樹さんの父忠則さんが馬の厩舎を利用し、平成16年12月の南北海道市場にて4頭の素牛導入により黒毛和種の繁殖部門をスタートさせました。現在は68頭(うち経産牛37頭、未経産牛31頭)を飼養しており、年間35頭の素牛出荷しています。

「勝吾」の母「はつめゆり」は北海道育種価脂肪交雫順45位(平成24年3月)になりましたが、所有者であった同門別地区の貞広省吾さんに不幸があり、市場出荷されることになりました。宝寄山さんは門別地区から高育種価の雌がでたのに他地区に譲ることはできないと購買し繋養することになりました。

(P2へ続く)



第1回GH絵画コンテスト



本誌昨年7月号の「第1回GH絵画コンテスト」のご案内から、約8ヶ月の応募期間を経て、3月末をもって応募を終了いたしました。

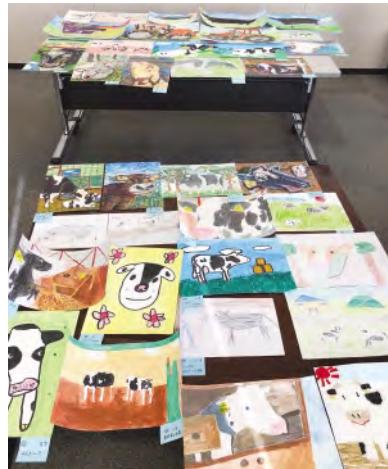
生産者の方々や、関係者の皆さんから子供たちに声をかけていただき、総数58点の作品のご応募をいただきました。道内ののみならず、道外からも応募いただき、本当にありがとうございました。

審査の結果、各部から2点ずつ優秀賞が選出され(2作品の序列はありません)、全体から1点特別賞が選出されました。

◆応募数◆

未就学児童の部	14作品
小学生の部	37作品
中高生の部	7作品

計58枚の応募作品を
いただきました!
沢山のご応募、誠に
ありがとうございました!!



◆審査◆

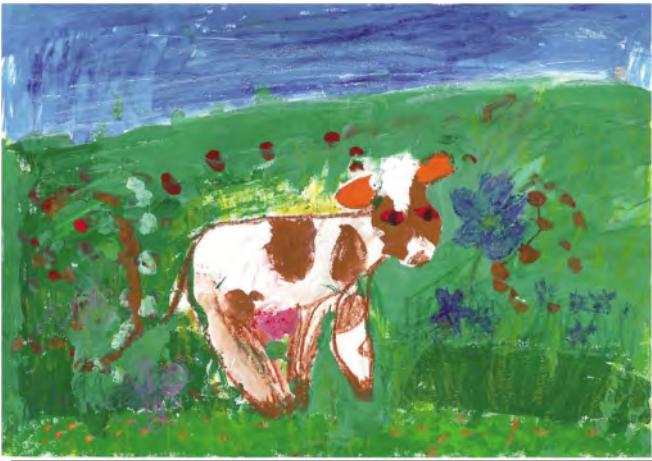
4月8日に、本誌表紙を描いてくださっている画家の富田美穂さんにお越しいただき、当団役員・参事・事業推進部長と共に、審査委員会を形成し、厳正な審査を行いました。

(審査にあたり、応募された方のお名前は伏せて、作品名・年齢のみで行いました)



◆入賞作品◆

未就学優秀賞



「うしとのはら」
別海町:上杉実日子さん(別海くるみ幼稚園 6才)

評価コメント | 色づかいと絵の具のタッチが大変良いです。



「牛のごはんを食べているところ」
新潟県:江部希唯さん(北条保育園 6才)

評価コメント | 牛の表情がかわいいです。猫もいるのが良いですね。

訂正とお詫び

当団機関誌『サイア』435号において、間違いがありましたので、訂正いたします。

①P6「H黒-262 鈴音」の紹介文章第4段目に、誤「枝肉成績は、2ヶ月齢の雌牛で、…」

→ 正「枝肉成績は、22ヶ月齢の雌牛で、…」

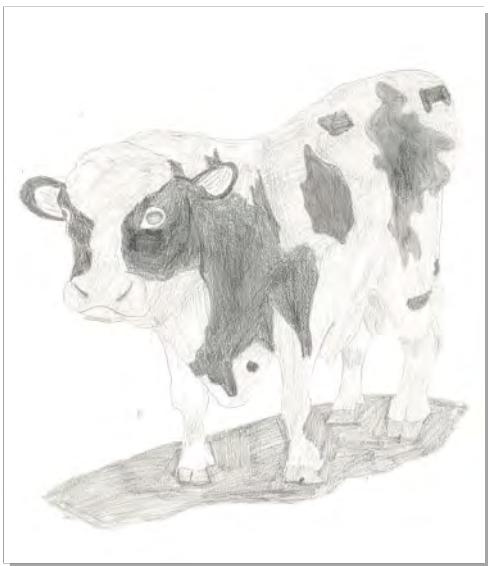
②P14「H黒-312 鉄晴幸」の紹介文章最後の行に、誤「本牛は発育、体伸に富み、…」

→ 正「本牛は発育、体積に富み、…」

以上の2ヶ所を訂正いたしまして、お詫びを申し上げます。



小学生優秀賞



評価コメント | 雄牛をていねいなタッチで描いてくれました。

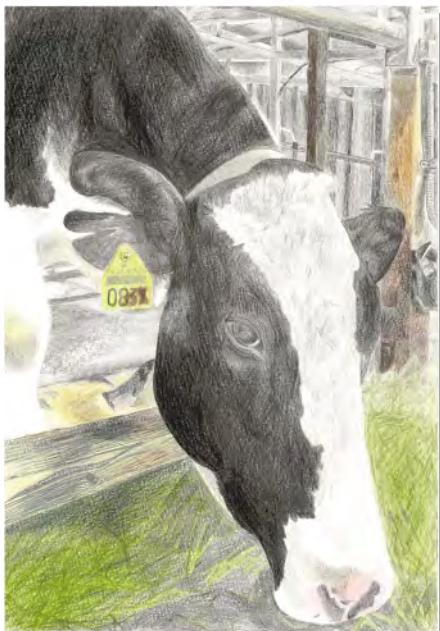


評価コメント
背景も含めて全体の世界観が良いです。

「うし」
札幌市:大井佑馬さん
(山鼻小学校 10才)

「自由な牛」
幕別町:田村美帆さん(幕別小学校 8才)

中高生優秀賞



評価コメント | 細部までていねいに描かれていて、良いです。



評価コメント
タッチと色づかいに
雰囲気があります。

「草を食べる牛」
三重県:甲斐穂梨乃さん
(愛農学園農業高校 16才)

「残雪の丘」
千歳市:足立莉菜さん(東千歳中学校 15才)

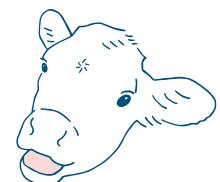
特別賞



評価コメント
子牛の表情を大きく捉えていて
迫力があります。

「むしゃむしゃおいしい！」
大樹町:小島唯さん(大樹小学校 11才)

ぜひ共進会場へ
応募作品の展示を
見に来てね!!



◆展示◆

優秀賞作品と未就学児童・中高生の部の作品は5月の北海道ブラックアンドホワイトショウに展示予定。
優秀賞作品と小学生の部の作品は9月の北海道総合畜産共進会にて展示予定です。

小岩先生コラム

第2回

正しい初乳給与

ジェネティクス北海道アドバイザー 小岩 政照 獣医学博士
 1975年 酪農学園大学獣医学科卒業後、酪農学園大学獣医学科内科学教室助手
 1980年 (旧)千歳農業共済組合 診療係長
 1993年 (旧)石狩農業共済組合 江別診療所長、のち北部統括所長
 1995年 酪農学園大学 附属家畜病院 助教授を経て、教授
 2004年 酪農学園大学 獣医学部 教授(副病院長)
 2011年 酪農学園大学 附属農場 農場次長を経て、農場長
 2014年 酪農学園大学 フィールド教育研究センター副センター長(2015年3月迄)
 2018年 酪農学園大学 獣医学類退職、キャトルリサーチセンター(CRC)を設立

1. 初乳の必要性

初乳は分娩後1週間までの乳であり、常乳に比べてタンパク質と脂肪、ビタミン(特にビタミンA)が多く含まれている。牛の初乳タンパク濃度は、常乳の5~6倍、母牛血清の2~3倍であり、初乳タンパクの50~60%は免疫グロブリン(IgG)が主体である。子牛は、全く免疫を持たずに生れ、初乳中のタンパク質に含まれている免疫抗体から免疫(受動免疫)を得て抗病性を獲得する。子牛を感染症から守って健康に育成するためには、正しい方法で初乳を給与して抗病性を高めることが重要である。

2. 哺乳欲と第四胃の変化

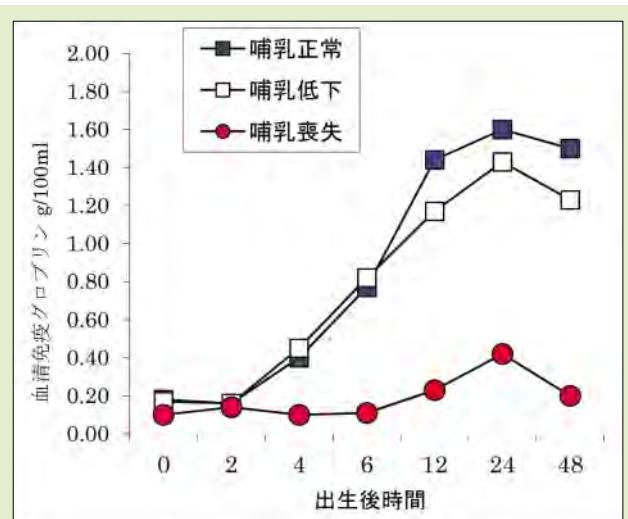
出生直後の子牛の第四胃内には、体重の約5%(2~3リットル)の羊水が含まれている(写真1)。子牛は生後30分から2時間には、起立して母牛の乳頭を探す哺乳欲を示す。起立して哺乳欲を示した子牛の第四胃内には、出生直後に含まれていた羊水が小腸へ移送されるが、難産などで衰弱して生まれた子牛は、生後6時間を経過してもまだ第四胃内に多量の羊水が含まれているために哺乳欲を示さない。



写真1 出生直後の第四胃内羊水

3. 哺乳欲と初乳免疫吸収量

生後2時間以内に起立して哺乳欲を示す健康な子牛は、初乳免疫の吸収がスムーズに行われ、出生24時間後には血液中の免疫抗体(IgG)が最大に達する。しかし、衰弱した状態で生まれた子牛は、生後2時間を経過しても哺乳欲を示さず、初乳を強制投与しても初乳免疫抗体が吸収されないために血液中の免疫抗体がほとんど増加しない(図)。初乳給与に伴う血清移行抗体の濃度は、哺乳時における哺乳欲に関連している。



健康子牛の第四胃内にはレンニンで凝固した初乳が存在するのに対して、衰弱子牛では強制投与した初乳が羊水と混ざり合って不完全な凝固状態で四胃内に存在している(写真2, 3)。



写真2 健康子牛の生後5時間の第四胃内容で、十分に凝固した初乳



写真3 衰弱子牛の生後5時間の第四胃内容で、凝固不十分な初乳

4. 初乳給与のポイント

子牛の腸管における初乳免疫抗体の吸収率を理論的に考えると、初回の初乳は、生後できるだけ早く給与する方が有効であるが、初回の初乳を出生直後の子牛に給与すると、与えた初乳が羊水で希釈されて初乳免疫抗体の吸収量が低下する可能性がある。また、難産で生れた衰弱子牛や出生時から虚弱な子牛は、出生直後に著しい血液中の酸素不足(低酸素血症)による呼吸困難状態に陥っており、この様な子牛に初乳を強制給与すると、第四胃の容積が急激に増大することによって、横隔膜が圧迫されて呼吸困難が悪化して死亡する危険性がある。

5. 初回の初乳給与のベストタイミング

(1) 健康な出生子牛

健康に生まれた子牛は、生後2時間以内に起立て哺乳欲を示し、出生直後に含まれていた第四胃内の羊水が小腸へ移送して第四胃内には何も存在していません。また、生後6時間以内であれば、どの時間に初乳を給与しても血液中の免疫抗体量に大きな差がなく、起立て哺乳欲を示した6時間以内がベストです。

(2) 衰弱した出生子牛

難産で分娩時間が長引くと胎盤の血液循環障害が起こり、子牛は血液中の酸素不足(低酸素血症)と二酸化炭素の増加(呼吸性アシドーシス)、ストレスによる乳酸の蓄積(代謝性アシドーシス)が生じて、呼吸困難の仮死状態で生れます。

衰弱子牛に対しては、獣医師の指示に準じて、出生直後に、薬剤によって呼吸困難を改善してから生後6時間以内に初乳を給与すべきである。呼吸困難の改善薬は、抗生物質と副腎皮質ホルモン剤の筋肉内投与、呼吸改善薬の静脈内投与が有効である。生後24時間を経過しても哺乳欲を示さない子牛は、獣医師に診療を依頼し、免疫抗体の補給を目的とした輸血を行う必要がある。ただし、その際には、血液原虫や白血病等の感染の無い供血牛を選択すべきである。



ジェネティクス北海道 新人紹介



事業推進部
情報企画課

番場 郁美
(ばんばいくみ)

生年月日：平成7年3月28日
血液型：B型
出身地：大阪府
出身校：帯広畜産大学
趣味：読書(マンガも)

3月より事業推進部に配属されました番場郁美です。

出身は大阪で、帯広畜産大学入学で北海道へ來ました。北海道に来てから人生で初めて銀だこを食べました。自分で焼くよりお店のたこ焼きの方がおいしいですね。休日は道の駅を巡ってカントリー サインを集めたり、おいしい餃子屋さんを探したりしています。前職ではソフトウェア会社で半導体製造装置のシステム開発に携わっていましたが、農家さんの役に立つ仕事がしたいという夢を諦めることができず入団いたしました。まだまだ知らないこと分からないことばかりですが、ひとつひとつの物事に丁寧に取り組みながら知識を吸収し、また前職で学んだことも活かしながら、一日も早く当団の戦力となれるよう努力いたします。
これから何卒よろしくお願ひいたします。



道央種雄牛センター
生産課

中村 結
(なかむら ゆい)

生年月日：平成10年9月15日
血液型：B型
出身地：北海道 弟子屈町
出身校：北海道立農業大学校(本別)
趣味：ミュージカル鑑賞、リズムゲーム、パズル

4月より道央種雄牛センターに配属になりました中村結です。

吹奏楽を7年ほどやっていました。楽器は主にホルンでしたが農大ではトランペットをやっていました。母親の実家が酪農をしていて小さい頃から牛に触れていました。高校卒業後に農大で畜産のことについて学びましたが、種雄牛に関する知識が浅いため当団で学び一日でも早く当団に貢献できるように頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

(15ページに続く)

北米資源調査レポート

去る3月に資源調査のためアメリカ・カナダを訪問しましたので、その一部をご紹介します。

今冬の北米は、酪農主産地である米国中西部を大寒波が襲い、マイナス30度にも及ぶ厳しい冷え込みと記録的な大雪に見舞われました。大雪の影響で牛舎の屋根が崩落し数千頭の乳牛が犠牲になりました。



大雪により屋根が崩落した牛舎

北米の酪農情勢

北米における酪農情勢は、米国では訪問時の生産者乳価が\$16／100lb(日本円で約40円／kg)と安価で推移しておりました。背景には乳製品の輸出量の低迷や、米国内の乳製品消費量の低迷と生乳生産量の増加があります。乳価と乳牛価格の低迷により酪農家は必要以上に後継牛を残さないからF1交配率が昨年より高まっています。

一方で高ゲノミック牛のマーケットは好調で、トップクラスの未経産牛は軒並み1000万円以上で売買されています。私達が訪問した際のセールでは、5ヶ月齢の若牛が200,000カナダドル(約1,650万円)で売買された未経産牛がいました。



高額で売買されたSiemers Milktyme Bombi
30485-ET GTPI+2891

調査概要

今回の調査対象牛は、経産牛としてはデューケ、ジエダイ、モdesティ、デルタ、ルビコンといった検定済み種雄牛の娘牛が多く見られました。世代の早い牛では初産のフラズルド、2産目泌乳中のジエダイやモdesティ、泌乳後期のデルタ、ルビコンもいました。



デューケ娘牛 経産牛LPI第37位
Claynook Fenella Duke VG-86
Patty Jones



フラズルド娘牛
S-S-I Frazzled 9501 7948-ET
Pattie Jones

未経産牛ではモdesティ息牛、ジエダイ息牛、フラズルド息牛等多岐に渡りました。

血液的にはジエダイやモdesティが急速に広がっており、娘牛は勿論息牛達もGTPI(米国総合指数)上位の大半を占め、現代の乳牛改良には欠かすことの出来ない遺伝子となっています。

北米の乳牛改良について 一ゲノミック評価開始から10年-

北米では2009年からゲノミック評価がスタートし、今年は10年目の節目の年を迎えました。これまでに米国でSNP検査(ゲノミック評価)された雌牛頭数は220万頭に達し、年々検査頭数は増え続けています。ゲノミック評価はブリーダーだけでなく、一般酪農家にも普及し活用されています。



近年の北米の乳牛改良は、牛の中型化や飼料効率さらに耐病性に重みを置いた改良にシフトしており、健康でトラブルなく長命連産できる牛達に変化してきています。当然ながら、多くの牛乳が生産できることも条件で、効率よくエコノミーな乳牛が理想とされています。

米国では昨年より病気に対する抵抗性をゲノミック評価で公表しており、2019年4月からは初産分娩月齢(Early First Calving:EFC)に関する評価値も公表されています。この評価は未経産時の管理コストを削減する狙いがあります。また、カナダではゲノミック情報と削蹄師による蹄病のデータを収集・解析し、2019年4月から蹄の健康性に関する遺伝評価値が利用可能になっています。

カナダのLPI(総合指数)では、4月の評価より重み付が変更されました。大きな変更点として、産乳成分における乳脂肪量と乳タンパク量の比率が40%:60%から逆転し、乳脂肪量60%:乳タンパク量40%となりました。この背景にはカナダ国内でのバター不足があり、ドイツでも同様に従来よりも乳脂肪量のウエイトを増やしています。今後世界的に乳脂肪を重視した改良にシフトしていくと予想されます。また、前述の蹄の健康性が2.8%のウエイトで新たにLPIに組み込まれました。

エリートカウの採卵状況

改良速度を上げるために世代間隔をより一層短縮しOPU(経腔採卵)・IVF(体外受精卵)が頻繁に行われております。近年、一部のトップブリーダーでは腹腔内鏡OPU(L-OPU)という技術を活用して2~4ヶ月齢の牛からも受精卵を回収しています。



L-OPUを行い、体外受精卵を生産しているドナー



カナダ経産牛2位のスタントンズ タズ アビア VG-85(父:デルタ)



米国経産牛2位のクツキーカツター デルタ ハビタン ET VG-89(父:デルタ)



L-OPU施術風景(インターネットより転載)

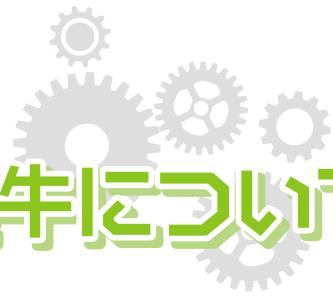
※ 腹腔内鏡OPUとは…1cm程度の穴を開け、内視鏡を腹腔内に挿入し、卵巣から直接卵子を吸引する技術。



カナダ スタントンズ牧場



ニューヨーク州ウェルカム・ストック牧場



ジェネティクス北海道

搾乳口ボット向け推奨種雄牛について

現在、北海道内では搾乳口ボットが228戸に導入されており、431台が稼働しています。(H29年度末時点)これはミルキングパーラー全体の13.9%を占めており、今後も増加が見込まれます。

搾乳口ボットが広く普及する海外では、産乳能力はもちろんのこと、

- ・リニア形質(乳頭の配置・長さ、乳房の深さ等)
- ・管理形質(気質、搾乳性、体細胞スコア等)

を用いて、オリジナルのロボット指数を作成している機関や授精所が多くあり、ロボットが搾乳しやすい体型や傾向を持つ種雄牛が一目でわかるようになっています。

またロボット普及率の高いオランダでは、ロボットが蓄積した1分間あたりの乳量・搾乳間隔・馴致期間のデータを収集し、どの種雄牛がロボットに向いているかを示す指標もあるそうです。

現在国内ではまだロボットに関する指標はありませんが、他国の指標や、既にロボットを導入している方からの聞き取り情報を基に、今回ジェネティクス北海道で独自の基準を設定いたしました。NTP(総合指標)で産乳能力や体型の改良が望めることから、リニア形質や管理形質に着目し、以下の条件を設けています。

前乳頭の配置	SBV	-1.2~+0.8
後乳頭の配置	SBV	-1.5以下
前乳頭の長さ	SBV	+0.0~+1.4
高さ	SBV	+2.0未満
搾乳性		100以上
体細胞スコア		2.00以下

※フリーストールに合うサイズを考慮

※ロボット滞在時間を考慮

※体細胞数5万個以下

乳頭に関する3形質は、中程度(スコア5または4)が望ましいとされています。中程度にあたるSBV(☆の位置)は以下の数値であることから、上記基準としています。

		-0.2							
前乳頭の配置	外付	-5.4		☆				内付	0.85
後乳頭の配置	外付	☆				+0.7		内付	2.47
前乳頭の長さ	短い					☆		長い	0.64

これらの条件の中から4つ以上満たす種雄牛を搾乳口ボット向け推奨種雄牛としてラインナップしました。中でも、後乳頭の配置は重要な形質であることから外付傾向になるよう考慮しています。

種雄牛による牛群の改良には時間がかかるため、既にロボットを導入されている方はもちろんのこと、これから導入を検討されている方にもたいへんおススメです。搾乳口ボットのポテンシャルを最大限に発揮できる牛群を目指すために是非お使いください。

Sire for Automatic Milking Systems

搾乳ロボットで活躍する能力や体型を兼ね備えた
種雄牛をラインナップしています

下記のうち4項目をクリアする種雄牛を推奨

後乳頭の配置	SBV-1.5以下
前乳頭の配置	SBV-1.2~+0.8
前乳頭の長さ	SBV+0.0~+1.4
高さ	SBV+2.0未満
搾乳性	100以上
体細胞スコア	2.00以下(5万個/ml以下)

JP3H56556

MORNINGVIEW BOOKEM
MIMI ET

◆ 個体識別番号: 13780-1536-8

◆ 平成25年2月18日生

◆ 繁殖者: アメリカ トム シュミット

◆ 生産者: 北海道 森重誠氏

GNTP No.
4

モーニングビュー ブツケム



ET

BLF/CVF/BYF/CDF
88点

GNTP
+2,830

長命産効果
+75,917円
乳代効果
+131,075円

産乳成分 +2,500 耐久性成分 +335 疾病繁殖成分 -5

泌乳持続性 +1.64 (79%R) GEBV M +1,227 kg

決定得点 +0.65 F + 60 kg + 0.12 %

乳用強健性 +0.27 乳器 +1.19 SNF +119 kg + 0.12 %

体貌と骨格 -0.36 肢蹄 +0.28 P + 51 kg + 0.11 %

頭数/牛群 45/40 (79%R) 頭数/牛群 57/50 (88%R)

娘牛平均重 M 12,229 kg 産子難産率 5% 予測値

F 473 kg 3.88% 決定得点 6 36 %R

SNF 1,061 kg 8.68% 産子死産率 6 61 %R

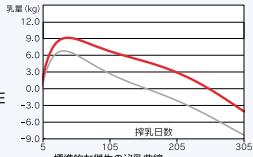
P 398 kg 3.26% 娘牛死産率 4 35 %R

気質 101 搾乳性 100 体細胞スコア 2.35 在群期間 100 (62%R)

娘牛受胎率 初産 41% (56%R) 空胎日数 141日 (62%R)



- ♂ デース 521 ブツケム ET
- ♂ エンセナダ タブー ブラネット ET
- ♀ クリアエコー 822 ラモ 1199 ET
- ♀ モーニングビュー フレデー ミミ ET VG-88 5YR
- ♂ ハツジャヤーブラツフ フアニー フレディー
- ♀ モーニングビュー ショトル マウイ ET EX-90 2E
- ♂ ピックストン ショットル ET



エバーグリーン フアニー ミミ フエイス
士幌町／永森 栄樹 氏 所有
母の父／ノーヴィードーン スタジオ CRI ET

JP3H55926

WINDSOR-MANOR
SW NIAGRA ET

◆ 個体識別番号: 13119-1126-9

◆ 平成23年6月21日生

◆ 繁殖者: アメリカ ゲーリー ハウスナー

◆ 生産者: 北海道 日光 富男氏

GNTP No.
2

ワインザーマナー

SW ナイアグラ

ET A1/A2
BLF/CVF/BYF/CDF
88点

GNTP
+2,894

長命産効果
+99,347円
乳代効果
+186,741円

産乳成分 +2,864 耐久性成分 +63 疾病繁殖成分 -33

泌乳持続性 -0.14 (86%R) GEBV M +1,844 kg

決定得点 +0.18 F + 79 kg + 0.08 %

乳用強健性 +0.09 乳器 +0.16 SNF +165 kg + 0.03 %

体貌と骨格 +0.28 肢蹄 -0.41 P + 54 kg - 0.04 %

頭数/牛群 32/30 (75%R) 頭数/牛群 47/45 (90%R)

娘牛平均重 M 11,902 kg 産子難産率 7 70 %R

F 469 kg 3.98% 決定得点 6 29 %R

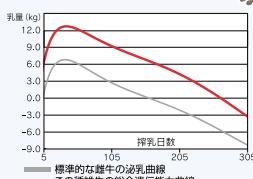
SNF 1,028 kg 8.65% 産子死産率 7 95 %R

P 380 kg 3.21% 娘牛死産率 6 49 %R

気質 100 搾乳性 100 体細胞スコア 2.37 在群期間 102 (57%R)

娘牛受胎率 初産 38% (55%R) 空胎日数 139日 (63%R)

- ♂ リバルリ 2338 ナイアグラ ET
- ♂ エンドロード PVF ボリヴァー ET
- ♀ リバルリ ジエスター ニリー ET
- ♀ ワインザーマナー ZO ブレンティ ET VG-85
- ♂ エンセナダ タブー ブラネット ET
- ♀ ワインザーマナー セツオ オーキッド ET VG-86
- ♂ オービー マンフレッド ジヤスティス ET



ナイト SW ナイアグラ トマツチ (2産目)
大樹町／有限会社 堀川ファーム 所有
母の父／ストレチア ミラクル ジヤスティス ET



搾乳口ポット向け推奨種雄牛

JP3H56580

TINKERBELL
TIMEOUT ET

◆個体識別番号:134111-1985-7
◆平成25年2月16日生

◆繁殖者:アメリカトムシユミット
◆生産者:北海道 有限会社 オードリーフーム

GNTP.NG
10

テインカーベル タイムアウト

ET

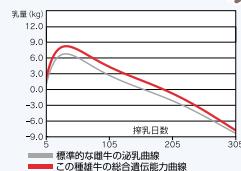
BLF/CVF/BYF/CDF

87点

GH-X 女



- ① デスー 521 ブックム ET
- ② エンセナダ タブーブラネット ET
- ③ クリアエース 822 ラモ 1199 ET
- ④ モニングビューフレーテミミ ET VG-88 5YR
- ⑤ パツジャーフラツフ ファニー ブレイテー
- ⑥ モニングビューショタル マウイ ET EX-90 2E
- ⑦ ピックストン ショツツル ET



GNTP
+2,486

長命連産効果
+121,172円
乳代効果
+64,104円

産乳成分 +1,956

耐久性成分 +397

疾病繁殖成分 +133

泌乳持続性 -0.26(78%R)

GEBV M

+384 kg

決定得点 +0.74

F + 49 kg + 0.35 %

乳用強健性 -0.14 乳器 +1.28

SNF + 72 kg + 0.33 %

体貌と骨格 -0.30 肢蹄 +0.52

P + 39 kg + 0.28 %

頭数/牛群 44/37(79%R)

頭数/牛群 50/42(87%R)

雌 M 10,698 kg

産子難産率 7% 予測値

♀ F 435 kg 4.07 %

♀牛難産率 6 33 %R

均 SNF 942 kg 8.81 %

産子死産率 6 58 %R

成績 P 364 kg 3.40 %

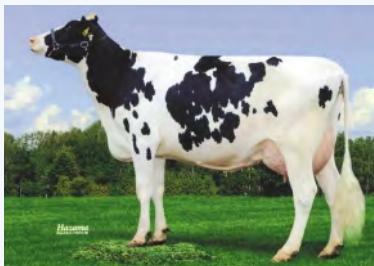
娘牛死産率 4 37 %R

気質 100 搾乳性 100 体細胞スコア 1.66 在群期間 102(62%R)

娘牛受胎率 初産 43% (56%R)

空胎日数 131日 (61%R)

- ① デスー 521 ブックム ET
- ② エンセナダ タブーブラネット ET
- ③ クリアエース 822 ラモ 1199 ET
- ④ モニングビューフレーテミミ ET VG-88 5YR
- ⑤ パツジャーフラツフ ファニー ブレイテー
- ⑥ モニングビューショタル マウイ ET EX-90 2E
- ⑦ ピックストン ショツツル ET



ヒマワリ ガボア タイムアウト(2産目)
鹿追町／株式会社 苗川三農場 所有
母の父／ウローマーシュ CC ガボア ET

※SBVが±2.0以上のものは網掛けを表示した。

JP3H56757 | SUNWARD STEP DORORICH ET

GH-X 女



◆個体識別番号:13855-1326-0

◆平成25年8月4日生

◆繁殖者:北海道 日光 純一 氏

◆生産者:北海道 日光 富男 氏

GNTP.NG
7

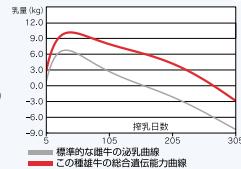
サンワード STEP ドロリツチ

ET

BLF/CVF/BYF/CDF

86点

- ① コインファームズ ドロシー ET
- ② サンデイバー ボーレン ET
- ③ コインファームズ ブレット ダフィアス ET
- ④ STEPNI ブレイワインモール ET VG-89
- ⑤ リバリー 2338 ナイアグラ ET
- ⑥ ステベン SHTL ウィン EM オール ET VG-89
- ⑦ ピックストン ショツツル ET



GNTP
+2,552

長命連産効果
+90,857円

乳代効果
+161,233円

産乳成分 +2,067

耐久性成分 +332

疾病繁殖成分 +153

泌乳持続性 +1.81(80%R)

GEBV M

+1,724 kg

決定得点 +0.73

F + 43 kg -0.22 %

乳用強健性 +0.38 乳器 +1.36

SNF +143 kg + 0.02 %

体貌と骨格 -0.17 肢蹄 +0.46

P + 45 kg -0.10 %

頭数/牛群 50/46(81%R)

頭数/牛群 62/55(88%R)

雌 M 11,962 kg

産子難産率 7% 予測値

♀ F 447 kg 3.75 %

♀牛難産率 8 34 %R

均 SNF 1,029 kg 8.61 %

産子死産率 6 59 %R

成績 P 374 kg 3.14 %

娘牛死産率 5 36 %R

気質 100 搾乳性 99 体細胞スコア 1.41 在群期間 101(65%R)

娘牛受胎率 初産 39% (56%R)

空胎日数 142日 (61%R)

- ① コインファームズ ドロシー ET
- ② サンデイバー ボーレン ET
- ③ コインファームズ ブレット ダフィアス ET
- ④ STEPNI ブレイワインモール ET VG-89
- ⑤ リバリー 2338 ナイアグラ ET
- ⑥ ステベン SHTL ウィン EM オール ET VG-89
- ⑦ ピックストン ショツツル ET



ケクマトロリツチ ワインモール フタゴ
阿寒町／佐久間 貢一 氏 所有
母の父／RCA アドバイザーワンツー ET

※SBVが±2.0以上のものは網掛けを表示した。

JP3H55978 | PLAIN MITZI BLACKHILL ET

◆個体識別番号:13498-0805-5

◆平成23年8月12日生

GNTP.NG
57

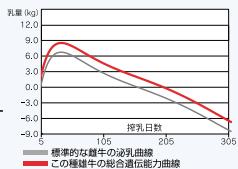
プレイン ミッキーTM ブラツクビル

ET

BLF/CVF/BYF/CDF

87点

- ① ロッタヒル ショタル 41 ET
- ② ピックストン ショツツル ET
- ③ ロッタヒル マーシャル 3328
- ④ ブレイン ゴールドワイン ミッキー ET VG-87
- ⑤ ブレイティーン ゴールドワイン
- ⑥ ヘンデル ダーハム ミッキー 1390 EX-90
- ⑦ レーガンクレスト エルトン ダーハム ET



GNTP
+1,617

長命連産効果
+64,467円

乳代効果
+63,416円

産乳成分 +1,136

耐久性成分 +327

疾病繁殖成分 +154

泌乳持続性 +0.03(86%R)

GEBV M

+611 kg

決定得点 +0.77

F + 30 kg + 0.09 %

乳用強健性 +0.45 乳器 +0.99

SNF + 67 kg - 0.01 %

体貌と骨格 +0.74 肢蹄 +0.23

P + 22 kg + 0.03 %

頭数/牛群 44/36(80%R)

頭数/牛群 48/39(89%R)

雌 M 11,116 kg

産子難産率 7 44 %R

♀ F 440 kg 3.98 %

♀牛難産率 7 33 %R

均 SNF 962 kg 8.65 %

産子死産率 6 84 %R

成績 P 365 kg 3.30 %

娘牛死産率 5 47 %R

気質 99 搾乳性 101 体細胞スコア 1.50 在群期間 101(62%R)

娘牛受胎率 初産 42% (55%R)

空胎日数 133日 (61%R)

- ① ロッタヒル ショタル 41 ET
- ② ピックストン ショツツル ET
- ③ ロッタヒル マーシャル 3328
- ④ ブレイン ゴールドワイン ミッキー ET VG-87
- ⑤ ブレイティーン ゴールドワイン
- ⑥ ヘンデル ダーハム ミッキー 1390 EX-90
- ⑦ レーガンクレスト エルトン ダーハム ET



クリスタルK グローリアス ブラツクビル(2産目)
函戸町／小建 豊氏 所有
母の父／ゴールデンオックス ガーネット ET

※SBVが±2.0以上のものは網掛けを表示した。

藤元郁子が行く!

Moo飲んだ? Moo食べた

~ふらの和牛 よしうし~

この時期食べたくなるもの…そう！牛肉です！ですが北海道は都道府県別の牛肉消費量ランキングが41位ととっても低いんです。肉用牛の飼養頭数はダントツ1位なのに悔しい！牛肉の美味しさを私が伝えなければ！と思い、今回は札幌市ススキノにある「ふらの和牛 よしうし」へお邪魔してきました！



“ふらの和牛”は上富良野町にある有限会社谷口ファームのみで生産されており、“よしうし”は谷口ファーム直営のふらの和牛専門焼肉店です。血統や体格を厳選し、道内産飼料で丹念に飼育された黒毛和種は、口の中でとろける融点の低さが特徴で、数多くの共励会でも賞を獲得しております！



快く取材を受けていただいたマネージャーの谷口裕美さん
超絶美人なのです！

3月末で2周年を迎えたよしうし。お客様も増え、今では香港、台湾など海外のお客様もお見えになるそうです。こだわりはなんといっても裕美さんのお兄様でもある谷口ファーム社長 喜章さんがセレクトした牛肉！社長自ら、よしうしに仕入れるお肉を厳選することで安定したクオリティで提供することができます。料理には「家族が丹精込めて育てたお肉をおいしく食べてもらいたい！」との言葉通り、我が子のようにお肉を愛するマネージャーの愛情が料理の美味しさや美しさに表れていました。今回たくさんのがんばったメニューの中から裕美さんオススメの3品をいただきました！

●ふらの和牛 サーロインの「だししゃぶ」

軽く焼いた美しいお肉を御出汁につけていただきます。無言になるほどのおいしさと、甘みと旨みがなだれ込んでくるような感動！さらっと口の中で溶けて一瞬でなくなってしまいました！



●ふらの和牛の焼きすき

焼きすきは、卵黄にくぐらせてまずはそのままいただきます！次に一口ライスを巻いていただきました！一般的なすき焼きは醤油の味がしっかりといっていますが、そんなすき焼きとは一線を画し、お肉の旨み・甘みを卵で包んで食べられる幸福感!! 最高でした！



●ふらの和牛炙り握り

裏が軽く炙ってあるお肉はさらっとした脂でほろつととろけるシャリとの相性が抜群！いくつでも永遠に食べられます！



どのお料理も出てきた瞬間、歓声を上げてしまうほど美しく、私の語彙力では表せないぐらいの美味しさで幸せな気分になりました！格別の和牛を贅沢な空間でいただくスペシャルな体験をぜひ！きっと忘れられないディナーになること間違いありません！！

ふらの和牛 よしうし

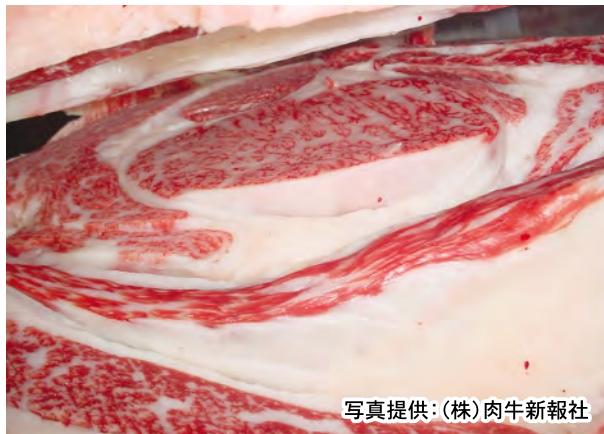
北海道札幌市中央区南4条西2丁目11-7 TOMORUビル3F

- ◇ 予約番号: 011-222-1029
- ◇ 営業時間: 17時～23時
- ◇ 定休日: 日曜日
- ◇ URL: <https://tf-g.co.jp/restaurant/>

。。。『第1花藤』の最新情報。。。

枝肉.1

2019.2.7 東京都中央卸売市場食肉市場

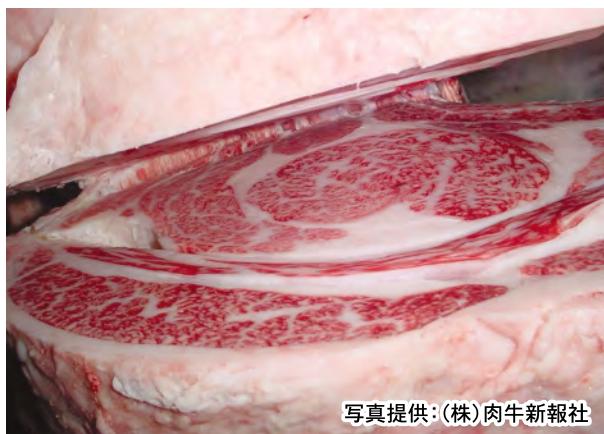


写真提供:(株)肉牛新報社

- 雌:28.9ヶ月
- 血統:第1花藤×北平安×勝忠平
- 生産者:新ひだか町三石 前川忠昭氏
- 格付:A-5
- 枝肉重量:492kg
- ロース芯面積:72cm²
- バラの厚さ:6.9cm
- 皮下脂肪厚:2.7cm
- 歩留り基準値:74.8
- BMS:No.11

枝肉.2

2019.3.8 東京都中央卸売市場食肉市場



写真提供:(株)肉牛新報社

- 雌:29.0ヶ月
- 血統:第1花藤×百合茂×安福久
- 生産者:新冠町 新冠町有牧野
- 格付:A-5
- 枝肉重量:529kg
- ロース芯面積:84cm²
- バラの厚さ:8.2cm
- 皮下脂肪厚:2.5cm
- 歩留り基準値:76.9
- BMS:No.11

雌雄別集計

(平成31年3月4日現在)

性別	頭数	上物率	枝肉重量	ロース芯面積	バラの厚さ	皮下脂肪厚	歩留基準値	BMS No.	肉の色光沢等級	締まりきめ等級	脂肪光沢質等級
去勢	32	78.1%	498	65	7.8	2.2	74.8	8.2	4.3	4.3	4.9
雌	35	97.1%	491	66	8.3	2.8	74.9	8.5	4.8	4.7	5.0
総計	67	88.1%	494	66	8.0	2.5	74.9	8.3	4.6	4.5	4.9

母の父 系統別 成績平均一覧

系統	区分	頭数	上物率	枝肉重量	ロース芯面積	バラの厚さ	皮下脂肪厚	歩留基準値	BMS No.
田尻	去勢	9	88.9%	492	63.0	7.9	2.8	74.3	8.0
	雌	11	100.0%	465	68.1	7.9	2.8	75.2	8.9
	小計	20	95.0%	477	65.8	7.9	2.8	74.8	8.5
気高	去勢	21	71.4%	503	65.0	7.7	2.0	74.9	8.1
	雌	23	95.7%	507	66.3	8.5	2.8	74.8	8.3
	小計	44	84.1%	505	65.7	8.1	2.4	74.8	8.2
茂金	去勢	1	100.0%	485	68.0	8.7	1.8	76.4	11.0
	雌								
	小計	1	100.0%	485	68.0	8.7	1.8	76.4	11.0
藤良	去勢	1	100.0%	456	67.0	8.5	2.2	76.1	10.0
	雌	1	100.0%	400	51.0	7.2	2.5	73.6	7.0
	小計	2	100.0%	428	59.0	7.9	2.4	74.9	8.5

※母の父系統別については、母の父方の系統のみで仕分けしております

牛 ジェネティクス北海道 新人紹介



十勝清水種雄牛センター
種畜管理課

大橋悠矢 (おはしゆうや)

生年月日：平成9年10月15日
血液型：B型
出身地：栃木県 栃木市
出身校：拓殖大学北海道短期大学
趣味：運動、食べ歩き

4月より種畜管理課に配属になりました大橋悠矢です。十勝清水種雄牛センターに勤務しております。

去年までホクレン訓子府実証農場にて1年間乳牛、肉牛について勉強させて頂きました。1年間搾乳や授精等をしているうちにより深く、酪農畜産に携わりたいと思い入団いたしました。

趣味は体を動かすこととおいしいものを食べることと牛を見ることが好きです。まだまだ未熟者ではありますが、GHに入団し、酪農畜産を通じ社会に貢献できることを誇りに思い日々の業務に勤しんでおります。

雄牛は大きくてまだ慣れませんが一生懸命当団で頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



十勝清水種雄牛センター
種畜管理課

高原涼 (たかはらりょう)

生年月日：平成13年1月15日
血液型：A型
出身地：北海道 美唄市
出身校：岩見沢農業高等学校
趣味：バイク整備

4月より種畜管理課に配属となりました高原涼です。十勝清水種雄牛センターに勤務させていただいております。

私は牛はなぜ白色の牛乳を出すのか疑問に思い岩見沢農業高校に入学し、そこで牛が好きになり牛に携わる事がしたく入団いたしました。

趣味は、バイクの整備が好きで、免許を取得しツーリングするのが夢です。

私は、同期の中で最年少の18歳です。まだまだ未熟で知識も経験も少ないので、少しでも早く身につけ皆様のお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願いします。



十勝清水種雄牛センター
生産課

平田松太郎 (ひらたまつたろう)

生年月日：平成9年1月17日
血液型：AB型
出身地：北海道 北見市
出身校：酪農学園大学
趣味：読書

4月より十勝清水種雄牛センター生産課に配属となりました平田松太郎です。

近頃では古風で珍しい名となっていましたが名前の「松」は定番である松竹梅からで、家族では妹に「竹」が名に入っています。「梅」は残念ながら居りません。母方の苗字は万年というさらに珍しいものでありましたので、もし組み合わさっていたら何年生きるのかと思ってしまう名がありました。

趣味は読書で、ジャンルを問わず本を読むのが好きです。おすすめの本などがありましたら、是非ご紹介願います。

父が酪農関係の仕事をしていたため、私も農業関連の仕事をすることが夢でした。

農業高校在学時は食品や公衆衛生に関する研究をしておりました。そのため酪農学園大学へ進学し、微生物学を専攻し、パンやワインの作製なども学習しました。

今後は生産に係る知識・技術の向上に努め、生産者の方々のお役に立てればと考えていますので、皆様どうぞ宜しくお願ひ致します。



十勝北見事業所
業務課

椋代公貴 (むくだいなおき)

生年月日：平成6年8月5日
血液型：A型
出身地：兵庫県
出身校：帯広畜産大学
趣味：車整備、料理

4月より十勝北見事業所に配属になりました椋代公貴です。

出身地は兵庫県で進学に伴い北海道に來ました。大学時は農業経済学の主に統計学を学び、アルバイトで牛引きや搾乳、スイートコーン収穫など農業に関することを行ってきました。

趣味は車に関する整備などで、よくお世話になっている車屋さんに通っています。最近ではハンドルを交換した結果ワインカーを上げるのに苦戦しています。また休みの日には北海道各地の素材を使い料理をしています。

まだまだ知識不足、経験不足の身ですが少しでも早く当団の顔として働くよう努力していきますので、宜しくお願ひ致します。

TIME OUT

JP3H56580



ヒマワリ ガボアーライムアウト（2産目）
鹿追町／株式会社 笹川三愛農場 所有
母の父／ウイローマーシュー CC ガボアーライム

ティンカーベル タイムアウト ET (ブツケム × フレディー × シヨツテル)

GNTP
+2,486 10
GH-X♀

GNTP No.

10

GH-X♀

- ◆ 管理形質と長命性に優れたブツケム息子牛！
- ◆ 長命性と繁殖性の改良に貢献！
- ◆ 中程度のサイズと低い体細胞で牛群管理に最適



一般社団法人
ジェネティクス北海道
GENETICS HOKKAIDO assoc.

〒060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1番地 北農ビル13F
<https://www.genetics-hokkaido.ne.jp> →



事業推進部
(情報企画課)
TEL(011)242-9645
FAX(011)242-9651
(乳牛改良課)
TEL(011)242-9646
(肉牛改良課)
TEL(011)242-9647

●写真撮影/ホルスタインマガジン社

- 道北事業所………TEL(0166)57-6111 FAX(0166)57-6113
- 道東事業所………TEL(0153)72-4554 FAX(0153)72-1325
- 道央広域事業所 道央 TEL(011)375-4422 FAX(011)375-4411
広域 TEL(011)375-4395 (都府県 指定連絡先)
- 十勝北見事業所………TEL(0156)63-3838 FAX(0156)63-3839
- 十勝清水種雄牛センター………TEL(0156)62-2158 FAX(0156)62-2150
- 道央種雄牛センター………TEL(011)375-3939 FAX(011)375-2330